●ガイダンスでは、

●キャリアカウンセラーの職務内容
●事業･活動概況
●将来展望（行政･民間動向）
●資格取得方法

を中心に説明を行い、仕事の全体像を通じて、活動イメージを具体的に持てるようにしています。
場合によっては、職務内容を細かく紐解き、キャリアカウンセラーとしてのコンピタンシーモデルに適性が合うかどうかのアセスメントを実施する場合もあります。

●ヒアリング～コンサルテーション（事業相談含む）では、

●資格取得の目的･切っ掛けは何なのか
●資格を取得して、何のために、どのように使っていきたいのか
●必要資源（人･金･モノ･情報･時間･能力等）の洗い出し
●希望条件とビジネスモデルの整合の具体的な調整検討
●アクションプランの概要決定と日程化
●事業計画の実現性検討とリスク分析　　etc

思い描く活動内容に対して、小社の事例･データを開示しながら、より現実的なシュミレーションを行い
計画の成功に向けた実現のためのレビューを繰り返していきます。

※　計画実行後のサポートケアについては、正式なコンサル契約に基づき実施をしています。

Copyright(c)　*Career wing*　all right reserved.